

# 神商鉄鋼販売

## コーベマダ製高耐食鋼管

# 九州で在庫販売

神商鉄鋼グループの神商鉄鋼販売(伊藤勝美社長)は、神戸製鋼所「KOBEMAG(コーベマダ)製の高耐食めっき鋼管を、フェンスや防護柵の鋼管基礎向け中心に販売強化する。新たに九州地区で9月中旬から在庫販売を開始し、関東・東北、関西に続いて西日本にも販売エリアを拡大する。

## フェンス基礎など提案

社・東京本社のほか、名古屋営業所、東北営業所、中国営業所、九州営業所。

製品は、神鋼の高耐食めっき鋼板「KOBEMAG(亜鉛10%・マグネシウム6%・マクネシウム3%めっき)を素材とした溶融亜鉛めっき鋼管。通常の溶融亜鉛めっきに比べて優れた耐食性を持ち、端面部も耐食性が高い。後めっきが不要で、ライフサイクルコスト低

減に寄与する。神商鉄鋼販売では2018年から、フェンスや防護柵、手すりの鋼管基礎向け高耐食めっき鋼管の採用提案を本格化。まず関東・東北地区向けに、次いで19年秋からは関西地区でもパートナーを通じて在庫販売を行ってきた。

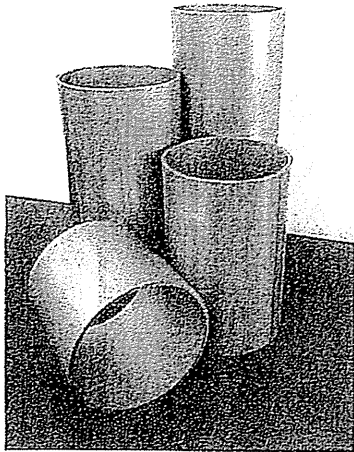
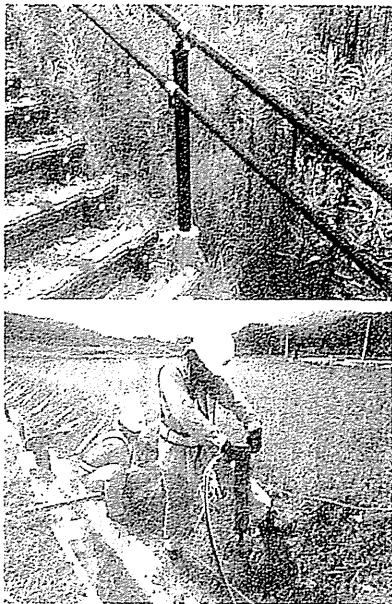
コンクリート基礎に比べて軽量で、作業効率の向上が図れるなどの特長を生かし、即納体制で対応している。同社の得意とする道路土木・建設関連分野を中心に、累計約8万本の販売実績を持つ。今回、九州地区でも新たに在庫販売する。福岡市内で20㎡規模からの製品在庫を予定し、地元有力流通の協力のもと、九州地区や西日本での販売を伸ばしていく考え。

製造可能範囲は、外径48・63(厚さ1・2)・4・5(厚さ1)から外径190・7(厚さ3)・714・5(厚さ1)まで、外径12サイズと厚さ1・214・5の組み合わせで、可能範囲外のサイズも相談に応じる。

販売エリアを東西に拡大させることで、本年度から21年度に向けて年間実績比で倍増の販売本数を目標とする。きめ細かな需要の掘り起こしに注力、新たな用途開発にも取り組んでいる。

同社は鉄鋼三次製品・土木建築用資材の販売を中心に行っており、神鋼建材工業や神鋼緑工業、神鋼ホール

トなどコベルコグループの製品を取り扱っている。事業拠点は大阪本



KOBEMAG製高耐食めっき鋼管(右は手すり施工例上、左は打ち作業例)